



新年あけまして おめでとうございます!

E G G P L A N T

エッグプラント
那須ファミリー
ホームスクール通信

2006.1.1

No.18



井尻集会の聖歌隊です

超多忙の十二月も嵐のように過ぎ去りました。その夜、喉に痛みを感じ、まさしく今まで守られてきたんだなあ、と痛感させられました。

聖書に次のようなことばがあります。

「聞きなさい。『きょうか、あす、これこれの町に行き、そこに一年いて、商売をして、もうけよう。』と言う人たち。あなたがたには、あすのことはわからないのです。あなたがたのいのちは、いったいどのようなものですか。あなたがたは、しばらくの間現われて、それから消えてしまふ霧にすぎません。むしろ、あなたがたはこう言うべきです。『主のみこころなら、私たちは生きていて、このことを、または、あのことをしよう。』」

(ヤコブ書四章)

しかし、本番の時には完全に守られ、無事に働きをなすことができました。フィニッシュとして、十二月二十五日、九州博多にある井尻集会のクリスマス会にお招きを受けて、メッセージをさせていただきます。帰りに実家の山口県下関市に立ち寄

人間には多くの計画があり、あるときは、それを目標にして今をがんばって生きるということもあるでしょう。しかし、その計画は、今の健康状態であり続け、まわりの環境・状況も今のまま維持されていてこそ実現可能なのです。

人間はまず、創造主の前に謙虚になり、生かして下さる分だけ全力で働かせていただくという態度が必要であると言われています。

「あなたのしようとすることを主にゆだねよ。そうすれば、あなたの計画はゆるがない。」

(箴言十六章三節)

今年一年、何が起こるかだれも予想できません。しかし、人間の小賢しい知恵や知識をはるかに超えて働かれる創造主に信頼して、歩んでいきたいと家族一同、思いを新たにしています。

(K)



Mはお手伝いで参加、またHと共に、代役で東方の博士に EとNは羊飼いと天使



日曜学校

クリスマス会



「今年ががんばりました！」 行事報告

十二月

三日 老人保健施設「桑の実」「くれない」へ

日曜学校より慰問

十日 ファミリー・クリスマス

十一日 シャローム・クリスマス

十七日 BC・YCクリスマス会

(劇「三本の木」にM出演)

二十日 キッズプラザ大阪へ遠足

(ホームスクーラーたちと)

二十三日 日曜学校クリスマス会

(降誕劇に)

H、N、E出演)

二十四日 ホーリーナイト・クリスマス

三十日 古市へ行っておもちつき手伝い

今年ががんばりたいこと

M... 英語をがんばりたい。「惑星の色」について詳しく調べていきたい。

く調べていきたい。

H... 公文数学 教材を目指してがんばりたい。ヤングクラスになるので自覚を持って歩みたい。

みたい。

みたい。

N... 三年日記を続けていきたい。バプテスマを受け、イエス様に従っていきたい。

を受け、イエス様に従っていきたい。

E... 二十×二十まで九九を覚えたい。字をていねいに書くようにしたい。

に書くようにしたい。

R... 一月に聖書を買ってもらったのでいっぱい読みたい。一年生になるのでお勉強が楽しみです。

す。

「ホームスクーラーの遠足」

E

ぼくたちはキッズプラザへ行きました。キッズプラザはとてもすいていました。だからおもいっきりみんなであそびました。

はじめにわいわいスタジオでサンタクロースのふくをきてニュースキャスターのやくをしました。カメラマンはM兄ちゃんとH姉ちゃんです。お天気キャスターはNちゃんとYくんです。すこしはずかしかったけど、うまくいったのしかったです。

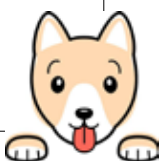
つぎに、こどもの町でのごっこをしました。どこにおにがいるのかひろすぎてわかりませんでした。それからまわしオルガンをしました。ぼくが一番さいしょにえんそうしたのはクリスマスがもうじきだったのでクリスマスのおきよくをひきました。

なかのよいホームスクーラーたちと一日中あそびてよかったです。友だちっていいです。

おもちを丸めているところ



集会のイルミネーション 来年こそどうぞ。



Eの読書コーナー

「たまごひよこ」

スワーツェントウルーパー夫人著

ぼくは「たまごひよこ」がとてもおもしろかったしよかったです。なぜならそれはかみさまの本だからです。

ジェインという子はたまごをとりに行きましたが一こだけはたまごはとれませんでした。それはひよこが生まれるからです。

かみさまのい大さやすばらしさもわかるし、かみさまのつくられたものはとてもよいものだわかります。

本のさいごにお母さんとジェインがせいしよのことばをいきました。「かみはすべてのものを見られた...見よそれはひよこによかった。」

編集後記

今月号は、Eの読書コーナーが登場しました。兄に見習い、これからたくさん本を読んでほしいです。

冬休みに入り、年賀状の制作に家族一斉取りかかりました。ホームスクーラーたちの交流も年々深まり、関西以外の友人たちに送付する子どももいます。電子メールにはない、温かみがある葉書・手紙にはあります。創造主からの手紙(聖書)も休みの間にじっくり味わいたいです。